



しが旅のススメ



寒さが厳しい1月も終わり、2月になると野洲市では春を待ちわびるように節分祭(今年は2日)が盛大に開かれます。節分祭は私たちにとって、1年の無病息災を願う大切な行事です。

今年も市内では、御上神社と兵主大社でそれぞれ特色のある神事が催されますので、紹介します。

御上神社では、節分祭、節分厄除祈願祭の後に続



野洲市観光物産
協会のホームページ
にはこちらか



■ 御上神社と兵主大社(野洲市)

山と湖 弓と豆 異なる節分



「鬼」と書かれた的に矢を放つ弓射式の様子=野洲市三上の御上神社で



果=野洲市五条の兵主大社で

毎月ごとに記された豆占いの結果



これまでの「しが旅
のススメ」はこち
から

神社内にある弓道場にて活動を続いている「御上弓の会」の皆さん、「鬼」と書かれた的に向かって矢を放たれます。見事に矢が的に当たると、参拝者からは

歓声が上がり、会場は毎年盛り上がります。弓射式は邪気を払う意味も込められています。力強く正確な矢を放たれる御上弓の会の皆さん、雄姿も必見です。

一方、兵主大社では「乾湿同神事・豆占い」が行われます。これは節分に欠かせない豆を使い、その焦げ具合で1年の天候を占うといつ珍しい神事です。節分当日に宮司が豆を焙煎し、焦げ具合でその年の天候を予測します。占い結果は氏子に公表されるのですが、その結果が当たると評判で、昔は種まきの時期の参考にされていました。今も地域の人々はその結果に関心を持ちながら神事に参加します。

御上神社は三上山の麓に位置し、弓射式を通じて鬼退治とともに無病息災を祈る姿勢は山の神々の力を借りるような感覚をもたらします。一方琵琶湖側に位置する兵主大社周辺地域は漁や農業が盛んで、天候を占う儀式は地域で親しまれています。野洲市内にある山側と湖側、それぞれの神社で異なる風情と伝統を感じながら今年1年の無事を祈ることができます。

(野洲市観光物産協会・岩根高代)



【アクセス情報】御上神社へはJR野洲駅から路線バスで御上神社前下車。徒歩3分。車は名神高速道路

歩3分。車は名神高速道路(C)か竜王ICから約15分。兵主大社へはJR野洲駅からタクシーで15分。車は栗東ICから約30分。